

オープンアクセス¹

星空案内人資格認定制度ニュースレター No.68

発行：特定非営利活動法人星のソムリエ機構

発行日：2025年2月28日

目次

第17回 星空案内人(星のソムリエ®)シンポジウム開催	1
星空案内ネタがいっぱい詰まった宝箱(オンラインデータベース).....	2
2月の機構の活動.....	2
(第21回)星のソムリエ何でも情報交換会(2月).....	2
2月定例理事会の開催.....	3
投稿記事	3
お願い(投稿募集).....	3

第17回 星空案内人(星のソムリエ®)シンポジウム開催

2025年3月2日(日曜)～3日(月曜) ディスカバリーパーク焼津天文科学館で第17回 星空案内人(星のソムリエ®)シンポジウムを開催します。オンライン参加の申し込みは締め切りましたが、現地での飛び入り参加は可能ですのでどうぞ駆けつけてください！

日程： 2025年3月2日(日曜)、3日(月)

会場： ディスカバリーパーク焼津天文科学館

参加方法：現地およびオンラインのハイブリッド開催

〒425-0052 静岡県焼津市田尻 2968-1

主催： 特定非営利活動法人 星のソムリエ機構

¹ 本ニュースレターは、クリエイティブ・コモンズ CC BY の下に提供されています。引用の際は「星空案内人資格認定制度ニュースレター」とその番号、署名記事の場合は著者名を明記してください。



共催 : ディスカバリーパーク焼津天文科学館

特別協賛: 株式会社ビクセン

協賛 : 合同会社プラネタリウムワークス

展示ブース協賛: 株式会社サイトロンジャパン

展示ブース出展: 月猫の雑貨屋さん

(協賛は引き続き募集中です。)

シンポジウムホームページはこちらです:

<https://star-sommelier.org/symp17/>



星空案内ネタがいっぱい詰まった宝箱(オンラインデータベース)

第3回の星のソムリエワークショップのテーマは、星空案内ネタがいっぱい詰まった宝箱(オンラインデータベース)の構築は可能か?です。これまでにアンケート調査などを行い想定される課題などを明確にしました。現在、その課題の解決が可能かを検討するための、専門家を招いたワークショップの企画を立てる段階に進んでいます。やや、専門的な議論が入ってきますので、ここで、星空案内人のためのデータベースの構築について強い関心のある方を企画のクルーとして募集します。参加したい方・興味のある方は柴田までご一報ください。2025年2月14日までに shibata.shimpei@gmail.com まで。また、シンポジウムの二日目の昼休みに説明会を開きますので、興味のある方は参加ください。場所は後ほどシンポジウムホームページの掲示板に掲載します。

2月の機構の活動

(第21回)星のソムリエ何でも情報交換会(2月)

日時 2024年02月12日水曜 20:00-21:00

場所 zoom 会議 参加者 9名

シンポジウム前ということもあり今回は細かいテーマ設定はしないで、「星のソムリエ」の知名度を向上させ、広めていく方法について、参加者の身の回りの経験からの気づきを紹介し合う会にしました。

参加の皆さんの最近の活動報告の後、上記テーマで自由討論しました。星のソムリエの輪を広げるために以下のようなことが望まれることが指摘されました。

1. 市町村、観光協会等の組織との連携を進める。
 2. SNS等、インターネット上の情報交換の場を作る。
 3. 講座終了後、活動に進めない皆さんへのサポート。
 4. ソムリエのグループを作るようにする。
 5. 資格を生かせる場所を開拓し、それを広く知ってもらう。
 6. 望遠鏡の操作などスキルをあまり必要としない道を開く。
- など。

3月はシンポジウムがあるので、次回は4月上旬を予定しています。

2月定例理事会の開催

開催日時：2025年2月11日 21:00-21:30

開催場所：法人事務所及びオンライン会場

出席：理事会メンバ10名中、出席8名、欠席：1名

- 各事業グループからの報告と情報交換
- 2025年3月開催予定の全国シンポジウムについて
- 今後の運営について
- 商標パンフレット、人工衛星ガイドの印刷等経費がかかるため予算案を再検討して、修正した。
- 法人の新しいメンバーシップとして賛助会員の一形態として「星のソムリエ café」を設置することした。
- 星のソムリエの普及活動の一環として機構外のエイジェントとして「星のソムリエ@オフィシャル Shop」を持つことが承認された。

投稿記事

(今月号への投稿はありません。)

お願い(投稿募集)

皆様からの投稿をお願いします。近況報告や星空案内ネタ、短い随筆、俳句、短歌、写真、長くても構いません。報告書、研究結果などなんでも結構です。毎月月末発行ですので、その1週間前くらいまでにいただければ嬉しいです。
(編集担当；柴田)